## お客様・社会とのダイレクトな接点づくり

当社はモニターのトップブランドとして支持を獲得し、その技術力を多様な領域に活用し、個人・法人のお客様・社会との接点を拡大してきました。その接点の拡大とともに製品の社会に与える影響を考慮し、説明責任として下記をはじめとする施設・機会を設け、製品と当社に対する疑問・質問に答えています。法人のお客様に対しては、各市場ごとに専門部門を設け、販売拠点および販売代理店からきめ細やかな対応を、一般のお客様にはコミュニケーションスペースやオンラインショッピング等ダイレクトな接点づくりを展開しています。

**PRODUCT**

プレミアム液晶テレビ

### FORIS.TV

FlexScanで培った画像再現力により、プロフェッショナルから圧倒的な評価を得てきた技術力を応用し、プレミアム液晶テレビFORIS.TVを2004年に開発・販売開始しました

**SHOPPING & COMMUNICATION**

コミュニケーションスペース

### EIZO Galleria

映像にこだわりを持つお客さまにFORIS.TVや液晶モニターを実際にご覧いただくスペースとして東京・仙台・大阪・福岡の全国４箇所に直営店を設け、製品やナナオに対する疑問・質問に常駐のスタッフが答えています。

**SHOPPING**

オンラインショッピングサイト

### EIZO Direct

FORIS.TVをはじめ当社の製品を直販するサイトです。設置・引取やローン金利優遇など、お客様の目線に立ったサービスを提供しています。
個人のお客様、法人のお客様それぞれに専用サイトを用意し、お客様のニーズに的確にお応えしています。

**COMMUNICATION**

お客様窓口

### EIZO コンタクトセンター

お客様からのご相談に直接お答えするためのEIZOコンタクトセンターを2004年1月に設立しました。製品購入・製品の仕様や機能の説明、関連法規や技術的な問合せ等にお答えしています。

### EIZOの営業体制

国内では、営業部門に「量販流通課」「法人販売課」「メディカル課」「グラフィックス課」「システム課」を設けて、各専門分野でお客様をフォローし、販売活動をしています。また、全国各地に5箇所の営業所を設け、直接お客様との接点を持ちながら販売をしています。一方海外では世界各国の販売代理店、及び重点地域となる欧州、北米にある関係会社を通してコンピュータ用LCDモニターを販売しています。

### 当社の製品における付加価値の創造
### ～色弱者に配慮したカラーユニバーサルデザインを支援する、色覚シミュレーションモニター～

当社は様々なお客様に配慮した製品作りに取り組んでいます。そのひとつが色覚シミュレーションモニターです。人の色の感じ方は一様ではなく、遺伝子のタイプの違いや様々な目の疾患によって色の見え方が一般の人と異なる人が多く存在します。このため、色の使い方や明度差などに配慮が必要であり、全ての人に情報が正確に伝わるように、利用者側の視点に立って作られた配色のデザインがカラーユニバーサルデザインです。この色覚シミュレーションモニターは印刷物や表示物等の制作に携わるデザイナーや管理者が、色弱者の視点に立ったカラーユニバーサルデザインを実践することができます。

## 環境配慮への取り組み

当社では、環境ラベリング（ISO14020）についての規格への適合や、国内外の各種法令への対応により、環境に配慮した製品の開発を進めています。特に、TCO'03規格策定時には策定検討フォーラムに参加し、規格への対応だけでなく、規格の策定自体へも関与する等環境への配慮に積極的に取り組んでいます。なお、各規格・法令の詳細は、P19～P20を参照ください。

### 環境ラベリング ISO14020

**タイプⅠ［ISO14024］**

環境に対する配慮が一定基準を満たしている事を第三者が審査しマークの使用を許可するもの。

TCO'03/TCO'06

エネジースターおよび国際エネルギースタープログラム

PC グリーンラベル

**タイプⅡ［ISO14021］**

企業が独自の基準で製品（サービス）の環境に関する主張を行なうもの。これは、自己宣言型のラベルと呼ばれ、主張する内容は各企業・団体の独自の判断に任せられる。

EIZO Eco Products 2004/2006

**タイプⅢ［ISO14025］**

製品の環境特性をLCA※1的な定量的データとして開示するもの。開示されたデータをお客さま自身が判断できる点が、タイプⅠ・Ⅱと大きくことなる

※1
LCA:Life Cycle Assessmentの略で製品の製造から廃棄処分までの、ライフサイクル全段階において、地球環境に与える負荷を分析する手法

### 法令 RoHS/J-Moss（JISC0950）

欧州 RoHS指令

J-Moss（JISC0950）

ナナオの製品は各種ラベルを取得しています。

### EIZO Eco Products 2006/2004

当社は環境配慮規格や、法令への対応を行なっていますが、第三者の規格取得にのみならず、当社独自の環境ラベル「EIZO Eco Products 2002」を2002年10月に制定しました。
その後「EIZO Eco Products 2004」を経て、2006年6月より「EIZO Eco Products 2006」（以下EEP06）として展開しています。このEEP06は昨年7月に発効された欧州のRoHS指令等の新しい環境配慮に関する法規制を踏まえ、また、環境の基本コンセプトである3Rおよび省エネルギーの考え方を軸に制定しました（詳細は当社ホームページをご覧下さい）。

### 「EIZO Eco Products 2006/2004」認定要項

| 番号 | 要　項 | 2006 | 2004 |
|---|---|---|---|
| ① | 電源オフ時の消費電力が1W以下であること※「電源オフ時」:手動で電源スイッチを切った時 | ○ | ○ |
| ② | 省電力モードの消費電力が2W以下であること※省電力モード」:PCやモニターの設定により自動的に移行する省電力状態 | ○ | ○ |
| ③ | 再生プラスチックを採用していること | ○ | ○ |
| ④ | クロムフリー鋼板を採用していること | ○ | ○ |
| ⑤ | 取扱説明書に無塩素漂白された再生紙が使用されていること | ○ | ○ |
| ⑥ | 鉛フリーはんだ（無鉛はんだ）を採用していること | ○ | ○ |
| ⑦ | 製品外部ケーブル（付属ケーブル）に鉛フリー電線を採用していること | ○ | ○ |
| ⑧ | 製品に付帯する印刷物に大豆油インキ(Soy Ink)を使用していること | ○ | ○ |
| ⑨ | 梱包用クッション材に再生発泡スチロールまたは紙製クッションを使用していること | ○ | ○（国内のみ） |
| ⑩ | 環境適合性基準に基づき製品アセスメントを実施していること | ○ | ○ |
| ⑪ | 植物原料プラスチックを採用していること | ○ | ― |
| ⑫ | JEITAパソコンに関するVOCガイドラインに適合していること | ○ | ― |
| ⑬ | RoHS指令に適合していること（国内向け液晶TV製品は、J-Mossグリーンマーク適合） | ○ | ― |